

和歌山県 記者発表
令和7年7月1日

災害に備えて、トイレカー、キッチンコンテナを導入しました！

和歌山県では、令和6年能登半島地震の教訓を踏まえて、災害時の避難所環境の改善に向け、「自走式水洗トイレカー」、「キッチン機能を備えた高付加価値コンテナ」を導入しました。今後、県内市町村と連携し、災害時の被災者支援や平時の防災訓練などに活用していきます。

運用開始に先立ち、県民の皆さまへの周知を図ることを目的に、以下のとおり実物展示・説明会を実施します。

◆開催日時

令和7年7月8日（火） 実物展示 14時00分から16時30分まで
説明会 14時00分から14時30分まで

※13時40分頃から、キッチンコンテナを搬入し、トラックから降ろして設置しますので、搬入時の見学・撮影を希望される方は、時間に間に合うようにお集まりください。

◆場所

和歌山県庁 南別館ピロティ
和歌山市湊通丁北1丁目2-1
※南別館に駐車場はありません。

トイレカー



- 停電・断水下でも衛生的で快適な水洗トイレ
- 垂直昇降機で車椅子の方も利用可能
- 最大1,000回程度使用できる便槽タンク
- トイレルーム
 - ・男性用：小便器 1基、大便器 2基
 - ・女性用：大便器 2基
 - ・多機能：大便器 1基、オストメイト対応便器 1基

キッチンコンテナ



- 被災地へ運搬し、温かく栄養のある食事を提供
- コンテナ本体にジャッキが附属しており、自立搭載型で平ボディトラックに積載可能
- キッチン設備
 - ・ガス炊飯器 ・ガステーブル ・冷蔵庫
 - ・鋳物コンロ ・エアコン ・給水タンク
 - ・ガソリン式発電機 等

(連絡先)

危機管理部危機管理局防災企画課企画班
担当：増本、佐藤
電話：073-441-2271（内線4025）